

ミヤコドリ 宮古に飛来



32年ぶりに宮古への飛来が確認されたミヤコドリ＝4日午後4時ごろ、宮古島市の与那覇湾（仲地邦博さん提供）



「都鳥」と書き、北欧や中央

き、32年ぶりに

【宮古島】宮古島市の与那覇湾に、ミヤコドリが飛来しているのが4日、確認された。宮古野鳥の会によると、宮古への飛来は1980年11月以来32年ぶりの2回目。

32年ぶり2回目 与那覇湾

アジア、ロシア東部などで繁殖し、越冬のために南下する。日本では旅鳥や冬鳥として九州などに飛来が確認されているが、宮古で飛来が確認されるのは極めてまれという。先の鋭いくちばしで、二枚貝やカニなどを食べるという。

与那覇湾はことし7月にラムサール条約（特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約）に登録された。発見した宮古野鳥の会の仲地邦博会長は「くちばしや背中の色も目立つので、すぐに分かった。ラムサール条約登録をお祝いしに来てくれたのかな」と笑顔で話した。